

暮早し



冬は四季の中でも最も日短の季節。この冬の日の移ろいを「短日」「日短」「暮早し」などと言います。とくに冬至を迎える12月は日常のあわただしさも加わって「暮早し」の感がつのりますね。「短日の壁にもたせて帯あり」 旭川

まーどっ!

食のほそ道  
冬至食 (とうじしょく)  
冬至に「ん」のつくものを食べる「運」がつく!?

今年の冬至は「朔旦冬至」

今年の冬至は十二月二十二日。北半球で昼が一年中で最も短くなります。そのため、冬至は太陽の力が再び復活する日であり、同時にこの日から太陽の力が再び復活するので、古代より「陽来復」のめでたい日とされてきました。昔の太陰太陽暦では冬至は十一月に位置付けられ、とくに十一月一日が冬至に当たる場合は「朔旦冬至」といい、宮中では盛大な祝宴が催されたとか。この朔旦冬至は十九年に一度巡って来、今年はまだにその瑞祥の年に当たります。



冬至には縁起をかついだ食習慣が

太陽の力が蘇る冬至は運氣も上がり始める日とされ、昔から「運盛り」と言って、南瓜(なんきん)、れんこん、にんじん、だいこん、うどん、ぎんなんなど、「ん」のつくものを食べる風習があります。また、地方によっては赤が邪気を祓う色ということで、小豆を入れた冬至粥を食べたり、砂漙い、あるいは砂おろしと称し、こんにやくを食べる所もあります。こんにやくには老廃物を体外に排泄する作用があるので、新しい年に向け、体内を掃除し、清める風習なのかもしれません。

柚子湯で身も心もリフレッシュ

さて、冬至と言えば柚子湯に入る風習もあります。なぜ柚子湯なのでしょう。一説には柚子の強い香りは邪気を祓うと言われ、「みそぎ」の意味が込められているとか。ともあれ、柚子の成分には身体を温める温熱効果や美肌効果があるそうで、柚子湯はなかなか理にかなった冬の入浴法と言えるでしょう。



今月のおすすめ家電品

この冬はプレミアムなエアコン暖房を!

この冬、新発売の白くまくんXCシリーズは、「気流の通り道」を見つける【くらしカメラ3D】を搭載。冬は足もとへ温風を届けて暖かく、夏は冷風を効率よく循環し部屋中を涼しくするプレミアムなエアコンです。買い替えをご検討中の方におすすめします。

1 日立はエコに「くらしカメラ 3D」をたし算

業界初「気流の通り道」を見つけ、冬は足もとを暖かく、夏は部屋中涼しく。

注1 2014年10月31日発売。国内家庭用ルームエアコンにおいて、気流の通り道を見つける技術。当社調べ。

2 日立独自【ステンレス・クリーン システム】

エアコン内部を清潔に。しかも、フィルター自動お掃除でお手入れラクラク。 ※通風路、フラップ、フィルターにステンレスを採用。

3 パワフルな暖房

もっと暖かさが欲しい時にも活躍。



日立エアコン  
RAS-XC40E2(W)  
冷暖房時14畳程度  
オープン価格★



クリアホワイト(W)

お天気 4字熟語

そらさむくふゆとなる 閉塞成冬

12月7日は二十四節気の一つ「大雪」です。山々では積雪がはじまり、平地でもいよいよ冬将軍が到来します。この二十四節気をさらに細かく分けた暦、七十二候では「大雪」の頃の時候を「閉塞成冬」と言います。閉塞とはふさがるという意味で、北窓を塞ぐ、炬燵を出すなど、昔はこの時期、冬ごもりの準備をしたのでしょう。備え万全に、快適な冬をお迎えください。

